



12月 ももぐみだより

2025年度 12月
社会福祉法人尚徳福祉会
おぐら保育園

冷たい空気に冬の深まりを感じる 12 月となりました。サンタさん来るかな?と子どもたちの表情にもワクワクした気持ちが広がっています。4月から比べると、着替えや簡単な身支度、気持ちを言葉で伝えることなど「できた!」が大きく広がり、遊びの中でも友だちとの関わりが増えて心と体の成長があちらこちらに感じられ、私たちも嬉しく思います。冬ならではの楽しさに触れながら、今月も一人一人の歩みを温かく見守っていきたいと思います。保護者の皆さま、今年一年、日々の保育へのご理解とご協力をありがとうございました。来年もどうぞよろしくお願ひいたします。



歌うの大好き♪

クラスにある歌の本をお友だちと一緒にめくりながら、「きゅうりはきゅっきゅきゅ♪」「すうじの 1 はなに♪」と楽しそうに歌っています。最近は「ハクサイはくさいくさいくさい～♪」と、鼻をつまみながら手を振り、みんなで大笑いする姿も見られとてもにぎやかです。同じページを覗き込んで声を合わせることで自然とやりとりが生まれ、友だちと笑い合う姿に、思わずこちらも心があたたかくなります。



おさんぽ楽しかったね!



なかよし公園にお散歩に行きました。出発する前は「どんぐりあるかな?」「すべり台楽しめ!」とわくわくした気持ちと、少しドキドキの緊張が入り混じった表情でした。公園までの行き帰りでは、横断歩道で「てあげ!」と手を挙げながら渡り、猫を見つけて「ねこだー!」、クリスマスの飾りを見つけて「きれいだね!」とおしゃべりを楽しみました。帰園すると、「どんぐりたくさんひろったね!」「いっぱいすべったよ!」と友だちや先生に話しながら給食を食べ、散歩の楽しかった気持ちをみんなで共有しました。また様子を見ながら、公園へお散歩に出かけられたらと考えています。

今月の制作

今月の制作ではハサミを使用しました。「カレー」をテーマに、ジャガイモ・にんじん・お肉の色の画用紙をチョキチョキ。子どもたちは保育者と一緒にさみを持ち、紙を切ることに夢中!「見て!こんなに切れたよ!」と嬉しそうに見せてくれました。お家でも練習しているのかみんなとても上手に切ることができ、切った野菜やお肉を自由に貼って、自分だけのカレーを完成させていました。手先の力や集中力をめいっぱい使ってできあがった作品を見て、ニコニコ笑顔になる姿が印象的でした。刃を開く動作がまだ難しい様子なので、ご家庭でもよければ一緒にハサミを使ってみて下さい♪園ではハサミや箸の使い方の予行練習として、トング遊びを取り入れています。今後も子どもたちの楽しむ気持ちを大切に、制作活動をしていきたいと思います。